

民間提案制度 -民間提案制度とは-

1 民間提案制度とは

(対象)

- ①市が保有する財産
- ②市が実施するすべての事業

(事業提案・実施)

民間事業者が持つアイデアやノウハウが盛り込まれた提案を募る

あの施設を
活用したい

わたしたちなら
魅力的にできる

光市の
先駆的取組



2 例えば

ネーミングライツ事業

市の施設に
愛称をつける



広告事業

市の空スペース
等に広告を出す



未利用財産の有効活用

市の未利用地に
出店したい



民間提案制度 -期待される成果と制度の流れ-

3 期待される成果

市民



市民サービスの向上
市民満足度の向上
地域の活性化

事業者



新たなビジネスチャンス
地域貢献
企業の社会的責任 (CSR)

市



新たな財源の確保
事業の経費節減
魅力的なサービス提供

4 制度の流れとポイント

(流れ)

事前
対話

提案書
受付

提案書
審査

事業化

(ポイント)

事前対話で
提案のヒント
につなげる

スピード感ある受付・審査
⇒早期の事業化実現

提案者との
随意契約
⇒知的財産保護

民間提案制度 -①ネーミングライツ事業-

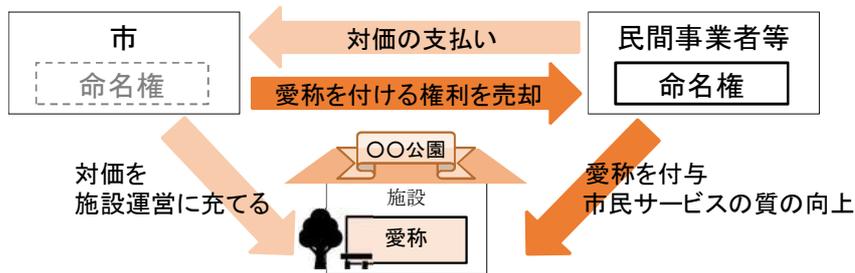
■ネーミングライツ事業とは

市の施設に愛称（企業名や商品のブランド名等）をつける権利
⇒（新たな財源）市はネーミングライツ料が対価として入る

■期待される効果

民間事業者	<ul style="list-style-type: none"> ・愛称から自社の名称や商品名の広告・宣伝効果 ・地域や社会貢献（CSR）の向上 ・イメージアップ 	+	施設での イベント開催
市民・市	<ul style="list-style-type: none"> ・財源確保による持続可能な施設運営 ・企業による施設の魅力向上提案 ⇒市民サービスの質の向上 		

■イメージ



■対象

公園、体育施設、文化施設

民間提案制度 -②トライアル・サウンディング事業-

■トライアル・サウンディング事業とは

市の公共施設等に対し、民間事業者が持つアイデアやノウハウなど、市民サービスや行政経営の質の向上につながる提案を公募
⇒試し（トライアル）に実施する社会実験

■期待される効果

民間事業者	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の可能性・市場性を確認できる ・次の段階（本活用）に活かすことができる ⇒リスクを減らす
市民・市	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設等の有効活用 ・企業による課題解決提案 ⇒市民サービスの質の向上

■対象

市の公共施設、公園、遊休地等



キッチンカーでトライアル



店舗出店